メタボリックシンドローム対策 総合戦略事業実施状況

千葉県九十九里町



九十九里町の現況

■人口

■高齢化率

■世帯数

■ 国保加入率

19,444人

25. 2%

7,035世帯

54%



v

平成18年度の体制

【健康福祉課健康指導係】

係長 1名 事務職 1名

保健師 2名 管理栄養士 1名

※保健師配置状況

社会福祉係 1名

包括支援センター 1名

【住民課国保年金係】

基本健診実施状況

平成18年度

7月18日~31日(土・日を含む12日間)

対象者 5,602人

受診者 2,713名(48.4%)

※内国保加入者 1,899名

メタボリックシンドローム健診

対象者 40歳~64歳

3,425名

受診者 1,355名(39.6%)

※内国保加入者 843名

検診内容

- 1. 腹囲測定
- 2. 問診
- 3. 血液検査随時血糖→空腹時血糖 ヘモグロビンA1cLDLコレステロール 尿酸

腹囲測定

■測定値の正確性

例1 腹囲 80cm→88cm

BMI 26. 4→24. 5

例2 腹囲 128cm→114.5cm

BMI 40. 0→41. 6

基本健診に 追加した 質問項目

		質問項目	分野
1	~ 3	現在、aからcの薬の使用の有無	服薬歴
	1	血圧を下げる薬	服薬歴
	2	インスリン注射又は血糖を下げる薬	服薬歴
	3	コレステロールを下げる薬	服薬歴
	4	医師から、脳卒中(脳出血、脳梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	既往歴
	5	医師から、心臓病(狭心症、心筋梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を 受けたことがありますか。	既往歴
	6	医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療 (人工透析) を受け たことがありますか。	既往歴
	7	現在、たばこを習慣的に吸っている。 (※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上 吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)	喫 煙
	8	20歳の時の体重から10kg以上増加している。	体 重
	9	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	運 動
	10	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	運 動
	11	同世代の同性と比較して歩く速度が速い。	運 動
	12	この1年間で体重の増減が±3kg以上あった。	体 重
	13	早食い・ドカ食い・ながら食いが多い。	栄 養
	14 就寝前の2時間以内に夕食を取ることが週に3回以上ある。		
	15 夜食や間食が多い。		
	16	朝食を抜くことが多い。	栄 養
	17	ほぼ毎日アルコール飲料を飲む。	栄 養
	18	睡眠で休養が得られている。	休 養

健診結果と質問項目による判定

保健指導判定		健診結果の保健指導レベル				
		情報提供レベル	動機付け支援レベル	積極的支援レベル		
計		361	561	433		
質	3	1	5			
問	2			205		
項 目	1	360	316	385		
	0		240	48		

保健指導

受診者 1,355名

情報提供レベル 600名

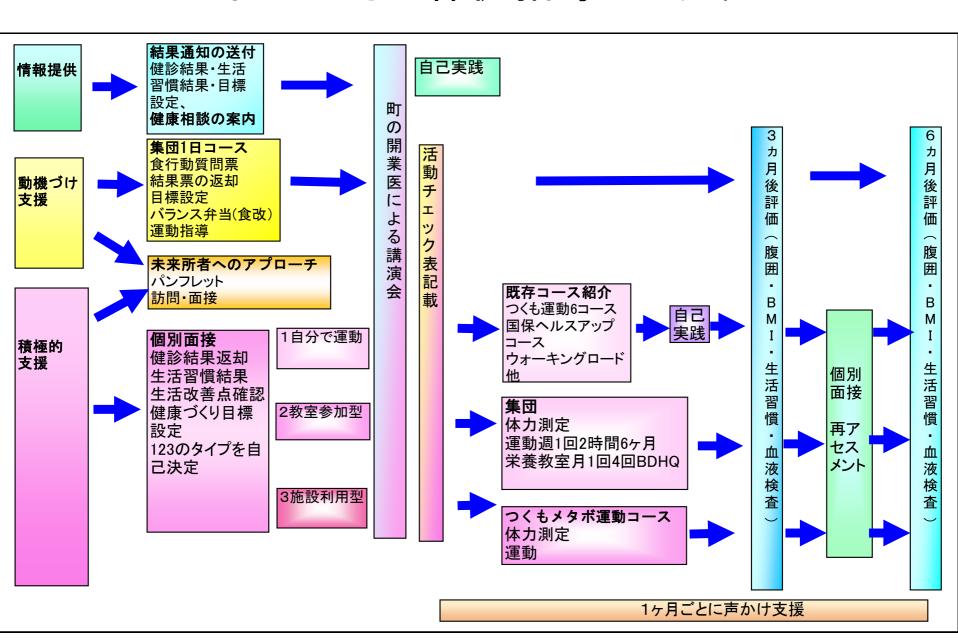
動機付け支援レベル 365名

積極的支援レベル 390名

腹囲・BMIが該当しない積極的支援 46名

腹囲・BMIが該当する情報提供 14名

九十九里町の保健指導プログラム



情報提供

結果票の送付 健診結果の説明 健康相談の案内 地域の中の健康づくり資源の紹介 対象者の状況にあわせた内容

メタボリックシンドローム検診 結果表

 受診番号
 57
 受 診 日
 平成18年12月2日

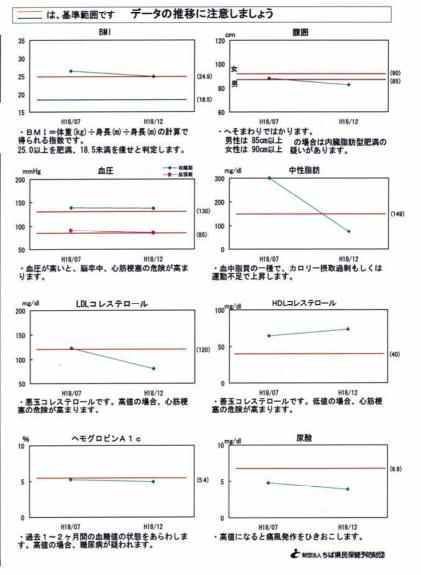
 年 齢
 61 歳
 生年月日
 昭和20年3月12日

 性 別
 女
 個人番号
 262945
 2

様 (57)

九十九里町 健康福祉課 健康指導係 0475(70)3182

検査項目	1	基準値	検査結果	前回	前々回
受診F			平成18年12月2日	平成18年7月27日	
受診番号	7		57	2030	
身長	(cm)		148. 7	148. 4	
体重	(kg)		54. 8	58. 2	
вмі		18. 5~24. 9	24. 8	26. 4	
腹囲	(cm)	男 女 85未満 90未満	82. 5	88. 0	
血圧	(mmHg)	収縮期129以下 かつ 拡張期 84以下	137 / 85	138 / 90	
GOT	(10/1)	40以下		30	
GPT	(10/1)	45以下	= =	31	
γ-GTP	(10/1)	80以下		32	
総コレステロール	(mg/dl)	120~219		242	
LDLコレステロール	(mg/dl)	119以下	81	122	
HDLコレステロール	(mg/dl)	40以上	74	65	
中性脂肪	(mg/dl)	149以下	74	393	
血糖(空腹)	(mg/dl)	109以下	91		
血糖(随時)	(mg/dl)	139以下		115	
^ ቲ ታ	(%)	5. 4以下	4. 9	5. 2	
尿酸	(mg/dl)	6. 9以下	3. 9	4. 8	
クレアチニン	(mg/dl)	男 女 0.61~1.040.47~0.79		0.71	
尿蛋白		(-)		(-)	
尿糖		(-)		(-)	
尿潜血		(-)		(-)	



動機づけ支援

- 結果票の送付 教室の案内
- 一日体験教室の実施

- × 対象者全員に個別対応が必要
 - ・・・結果を郵送することにより参加者が 減少

一日体験教室

9月 2回実施 参加者 42名

午前 栄養に関する講義

昼食 バランス弁当の試食

午後 運動に関する講義

実技

個別目標の設定



06. 9. 2

積極的支援

■個別面接 216名

9月上旬~8日間

※1回の従事者

看護師 1~2名

保健師 5名(常勤 1名)

栄養士 3~4名(常勤 1名)

個別面接

- 1. 受付
- 2. 生活状況調査
- 3. 保健指導結果説明、メタボ説明目標設定、コース選択
- 4. 栄養指導 B-DHQ調査

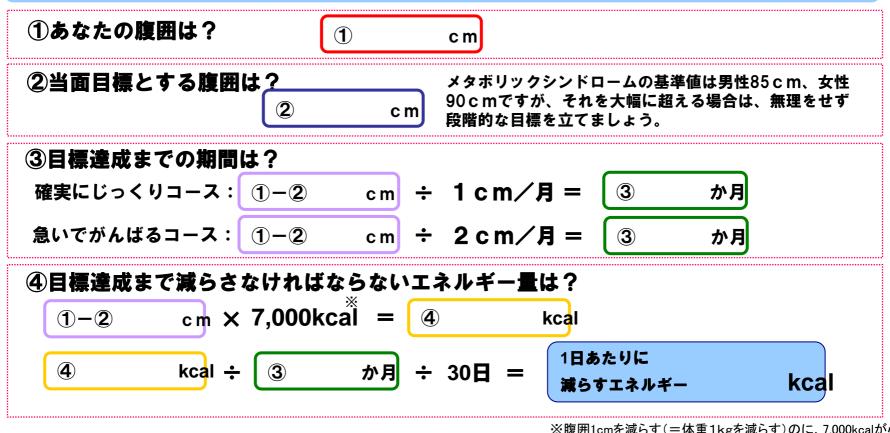
一人あたりの所要時間

平均 50分

無理なく内臓脂肪を減らすために

~運動と食事でバランスよく~

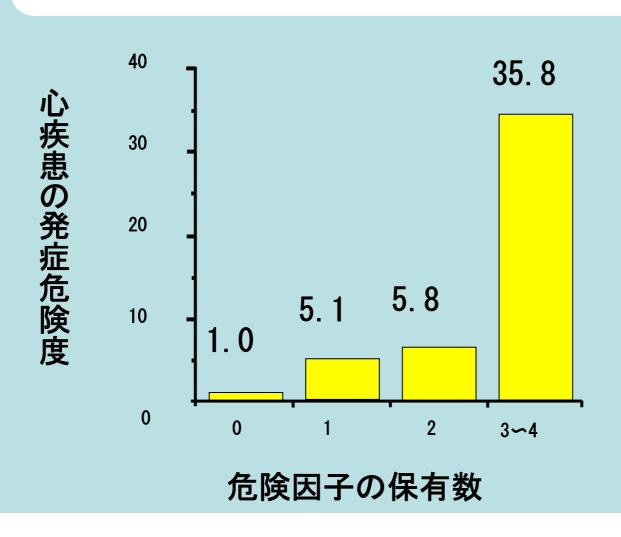
腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上の人は、次の①~⑤の順番に計算して、自分に あった腹囲の減少法を作成してみましょう。



※腹囲1cmを減らす(=体重1kgを減らす)のに、7,000kcalが必要



危険因子が重なるほど脳卒中、心疾患 を発症する危険が増大する



- 今後の自分の健康(身体)についてどうなったら良いと思いますか?
- 体重
- 腹囲
- そのために、どんなことを実施していこうと思いますか?

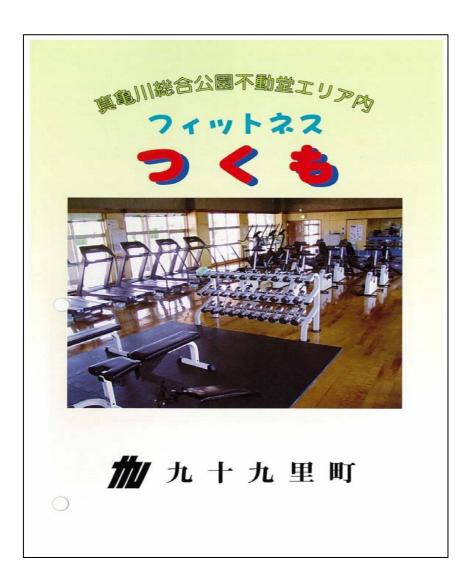


コース選択

- ① 町の教室参加コース「ファットさる教室」
- ••••平日の決まった時間に来ることができる
- ② フィットネスつくもコース
- •••・夜間、休日など自分の時間で運動したい
- ③ 自分でやるコース
- ・・・・自分のペース、やり方で運動したい

地域健康づくり資源

フイットネス つくも



• 使用時間

午前9:00~12:30

午後13:30~17:00

夜間17:30~21:00

• 使用料

町内(一般220円・学生110円)

町外(一般330円・学生160円)

- 休館日 毎週火曜日
- ガイダンスの日 金・土・日曜日
- 持ち物

運動できる服装・室内シューズ

行	動	記	録	隽

(行動記録の記入のしかた) 3日間の行動の内容をその日のうち記入しましょう。記入例を参考に食事をした時間や運動についても記入して下さい。

C-4

				月 日(_)			月 日(_)	
記入例	行動内容・状態	移動手段 (所要時間)	n±	行動内容・状態	移動手段 (所要時間)	n±	行動内容・状態	移動手段 (所要時間)
6月9日(金)	f ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
			5 · 6			5 · 6		
(川娄时间)			. 7			. 7		
時· 7 5 8			8			8		
			9			9		
起床・胡食			10			10		
/ 通勤(立ち) 徒歩(20分) 11			11			11		
◎			12			12		
事務処理			13			13		
10 3 13			14			14		
12 外出(営業) 社用車 15			15			15		
16			16			16		
			17			17		
1 8			18			18		
19			19			19		
20			20			20		
21			21			21		
22			22			22		
23			23			23		
24			24			24		
25			25			25		
26			26			26		
27			27			27		
21								

歩数記録票(年月日スタート)

自宅コース

※ 毎日記録しましょう

目標とする1日の歩数

8,000 歩/日

1週間で

56000歩/週

1週間単位で目標の達成状況を見ていきましょう。

	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000	60,000	70,000
記入例	/0030 B / 8300	月 8670 火	9000	7500	/0200	£/	
第1週目							
第2週目							
第3週目							
第4週目							
第5週目							

栄養教室

- 5回コース
 - 10月~1月にかけて実施 実48名
 - •B-DHQによる食生活評価
 - ▪講義
 - •調理実習
 - •個別指導
 - →19年度は町の保健栄養教室で継続



集団指導

個別面接欠席者150名に対し再通知 10月上旬 3日間実施 34名参加 〈内容〉

メタボ説明、結果説明 個人目標設定

一回の所要時間 1時間

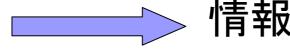
〈従事者〉 保健師2名(常勤)

評価

- ■計測・血液検査 判定必要項目について実施
- アンケート プログラムの満足度 自己採点 行動変容のステージ

3ヶ月評価(血液検査)

積極的支援145名



情報提供 11名(7.6%)

動機づけ支援42名(29.6%)

積極的支援 92名(63.4%)

6ヶ月評価(血液検査)

積極的支援92名



情報提供 12名(13%)

動機づけ支援30名(32.6%)

積極的支援 50名(54.3%)



事例1

■ 56歳 女性パートファットさるコース

	健診時	3ヶ月	6ヶ月
ВМІ	26.7	24.5	24.2
腹囲 (cm)	91.5	87.5	84.0
LDL (mg/dl)	184	124	125
HDL (mg/dl)	58	64	59

н

■ 58歳 男性 自営業 自宅コース

	健診時	3ヶ月	6ヶ月
		, , ,	
ВМІ	22. 9	22. 7	
腹囲	00 0	07.0	
(cm)	93. 0	87. 0	
LDL	154	100	
(mg/dl)	154	133	
HDL	61	5 0	
(mg/dl)	61	58	



事例2

■ 61歳 男性 無職 自宅コース

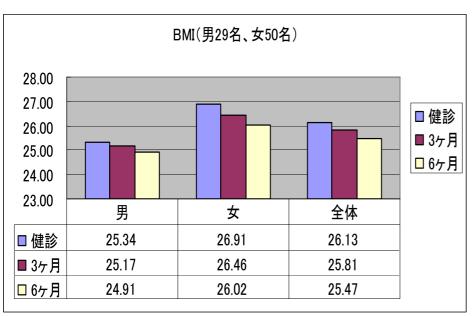
	健診時	3ヶ月	6ヶ月
BMI	26. 7	26. 9	26. 7
腹囲 (cm)	91.0	92.0	91. 3
血圧 (mmHg)	157/99	161/101	162/101
中性脂肪 (mg/dl)	136	130	166

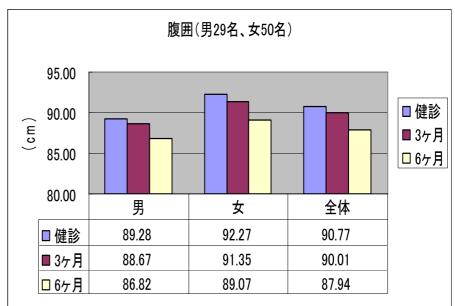


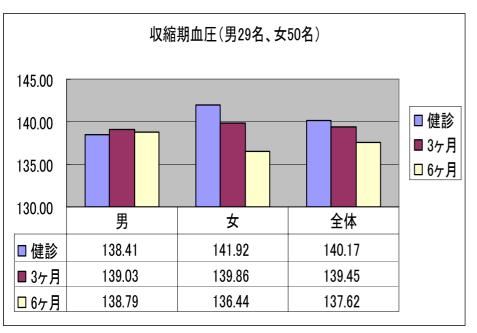
事例3

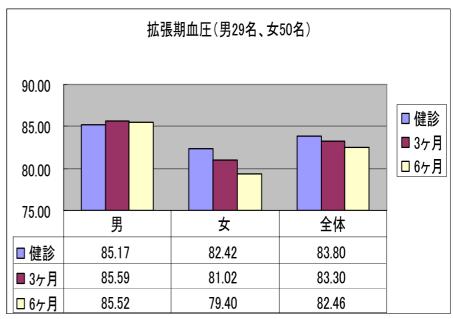
■ 53歳 男性 自営業 フィットネスつくも コース

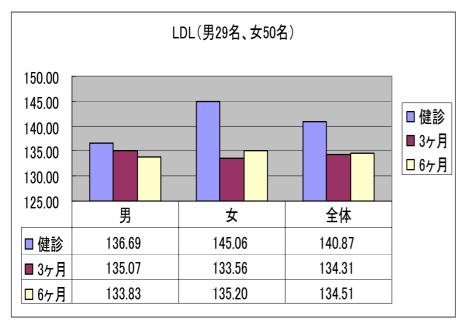
	健診時	3ヶ月	6ヶ月
BMI	26. 2	26. 2	25. 4
腹囲 (cm)	94. 5	91. 5	85. 7
中性脂肪 (mg/dl)	131	86	66
HDL (mg/dl)	57	57	73

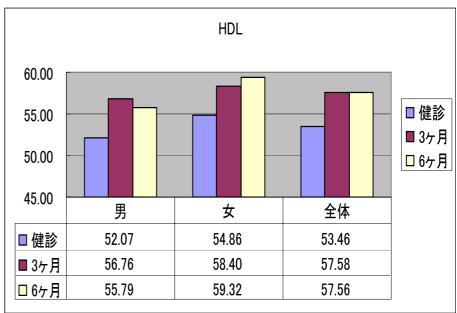


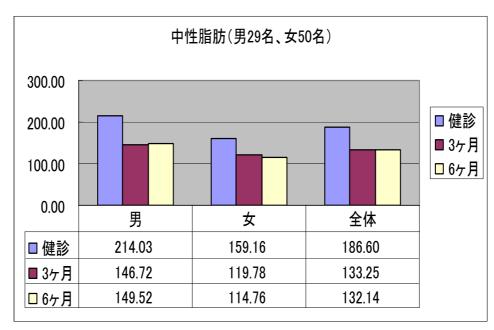


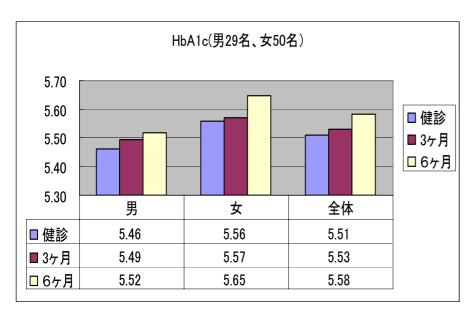


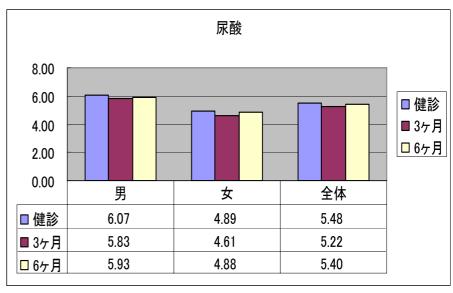












ファットさる教室

脂肪去る

(株)運動指導士アカデミー委託

ファットさる教室コンセプト

■各自が

■自覚をもって

「3自計画」

■自ら参加していく



















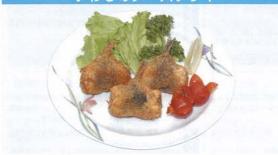
九十九里特産の「いわし」で メタボリックシンドロームを予防しよう!

いわしには、不飽和脂肪酸のEPA(エイコサペンタエン酸)とDHA(ドコサヘキサエン 酸)が豊富に含まれ、血中の中性脂肪やコレステロールを低下させる働きをもっています。

おいしい健康食品、「いわし」をもっと食卓に乗せましょう!!

(レシビ提供・調理協力:九十九里町食生活改善協議会)

いわしのチーズフライ



À	いわし
ğ	塩・こしょう
ì	玉ねぎ30g
	パセリ少々
ı	大葉

- 1	「練りがらし小さ	U1/2
Α	卵黄	1/2個
	粉チーズ	
- 1	_塩・こしょう	・・各少々
片月	栗粉・薄力粉・卵・	.4.20
183	ン粉・揚げ油	Diem

●いわしは頭と内臓を取り、洗って水気を拭き、手開きにして骨を除く。全体に塩・こ しょうを振る。 ●玉ねぎ・パセリはみじん切りにし、Aと合わせ、いわしの数に分けておく。

●●の中面に片栗粉を振り、大葉をおき、中央に等分にした●をのせ、はさむようにしていわしを二つ折りにし、薄カ粉、卵、パン粉の順につける。 ●揚げ油できつね色になるまで揚げる。

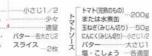
●皿にレタスを敷き、チーズフライを盛り付け、ミニトマト・くし型に切ったレモンを 添える (レモンを絞っていただく)。



3	いわし(正味)250g	塩	
1	豚ひき肉100g	こしょう	
	生クリーム大さじ3	薄力粉 …	
	パセリ(みじん切り) …大さじ1	サラダ油・	バターー名
1	にんにく(みじん切り)…大さじ1	とろける	スライス
3	粉チーズ大さじ1	チーズ	

にく・粉チーズ・塩・こしょうを入れ、 すり混ぜる。 ●●を8等分し、形を整え、表面に薄力 粉をまぶす。 ●フライバンにサラダ油とバターを熱し。 通ったら、4等分したスライスチーズ

に盛り、トマトソースをかける。 【トマトソース】鍋にバターを熟し、玉ね を溺むきして刻んだもの(またはトマト を調える。これを裏ごしし、再度火にかけ、とろりとなるまで煮詰める。



●いわしのすり身を作り、すり鉢に入れ。 その中に豚ひき肉・生クリーム・パセリ・にん

母のハンバーグを焼く。 裏返し、中心まで火が をハンバーグの上にのせ、チーズが溶けたら皿

ぎとにんにくをよく炒める。ここに完熟トマト 水煮)を加えてさらに炒め、塩・こしょうで味

いわしの南蛮漬け



材料(4-	いわし 8尾 薄力粉 少々 玉ねぎ 中1個 ビーマン 中1側	しょうゆ小さじ 塩小さじ1/2 A 砂糖大さじ1と1/2 酢1/2カップ	2
(4人分)	にんじん	酒	

●いわしは頭と内臓を取り、3枚におろす。塩水で洗い、ざるに上げ、しょうがの絞り 汁と活や々を振りかけておく。
● 玉ねぎは薄切り、ピーマン・にんじんは干切りにする。
● ● のいりしは大きければ3つくらいに切り、薄力粉をまぶす。170℃くらいの油で揚

げる。Aを合わせてつけ汁を作る。

●掲げたてのいわしをつけ汁に入れてからバットに並べ、その上に●の野菜を散らし、 順にいわし、野菜と重ねる。最後に残りのつけ汁を振りかけておく。

いわしの野菜漬け



いわし	4尾
大根	200g
にんじん	
ピーマン	1/2個
塩·酢	各透量

●いわしは背開きにし、内臓と中骨を取り除く。水がきれいに なるまで洗い流し、薄い塩水に30分くらいつけて血抜きする。 ・ 100 を洗って水気を拭き取り、塩を振って3~5時間おく。 ・ 100 を洗い、ひたひたの酢につけ、さらに3~5時間おく。

●大根・にんじんは皮をむき、干切りにして塩少々を振ってしばらくおき、しんなりさせる。ビーマンも干切りにする。 ●●のいわしの開いた部分に●をはさみ、残った野菜を上に散

らし、●でいわしをつけておいた酢少々を振りかける。軽く 圧しをして約30分おく。

いわしのだんご汁



0	いわしすり身 …90~100g
3	酒・しょうが 各大さじ1/2 の絞り汁
8	卵1/4個
3	薄力粉・みそ…各大さじ1/2
3	パン粉大さじ1

だし汁 按 小さじ1 大さじ1 しょうゆ ……大さじ1/2 みつばまたは長ねぎ……適量

●いわしは頭と内臓を取り、水洗いして骨と皮を取り除き、粗 叩きにしてすり身にし、酒・しょうがの絞り汁を振りかけて しばらくおく。その中に卵・鶏力粉・みそ・パン粉を加えて

●鍋にだし汁を作っておき、煮立ったら●をスプーンですくいながら入れる。浮き上がったらアクをすくい、塩・酒・しょ うゆで眼味する。

●お椀にだんご汁を盛り、みつばまたは白髪ねぎを散らす。

メタボ祭り



「脱!メタボ」

食生活展

150名参加



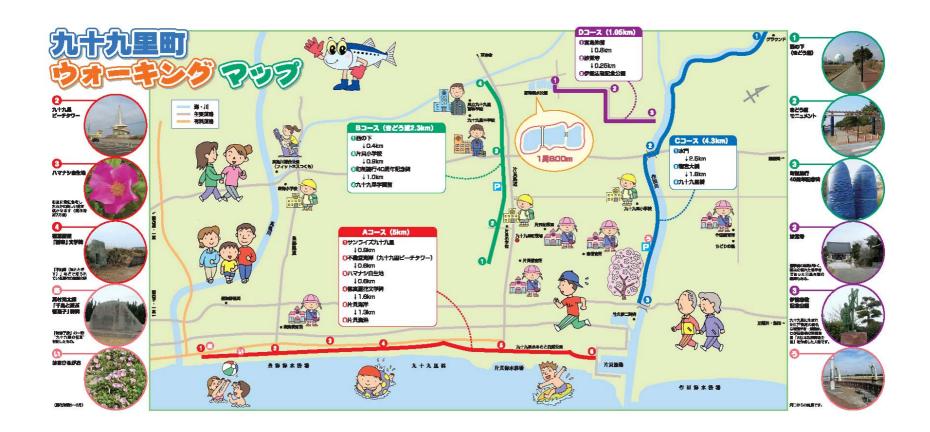






講演会 200名参加





食事習

生 活習慣病を事前に予防するには、バランスの良い食事が欠かせません。適度な食 事量は人それぞれで、年齢、体格、性別など、 どのような日常生活を送っているのかにより違 ってきます。

健康の基本は規則正しい食生活。忙しい毎日 では朝食を抜かしたり、外食やコンビニエンス ストア一食となったり、さらには和食文化が崩 れ食の欧米化が進むことにより動物性脂肪や塩 分の摂取量が増えて食生活の乱れは即メタボリ ックシンドロームにつながります。

体に必要な栄養を十分とることは大切。しか し、体に必要な栄養でも、過剰に摂取するとか えって健康を損ねてしまいます。

次の 6点を見直して食生活の改善を図りまし よう。

食生活改善ポイント ①腹八分目を守る ②脂質をとり過ぎない ③食塩をとり過ぎない ④夜食や間食をひかえる ⑤朝食を抜かない ⑥お酒と上手につき合う

小さな気配りが大きな効果を生み出します。 毎日を楽しく気軽に改善してみましょう。



の血栓症の予防効果があり

る場合が



町健康福祉課 古市 多美子管理栄養士

すぎには注意が必要です。 を選んでく

不飽和脂肪酸の

しには、

メわ九

ボチ

イコサベンタエン酸)

1日 50kca余分に摂取するとどうなる?

1日必要なエネルギー2000kcaを継続

5年後には……

1日 20H0kca (50kca株分に摂取すると)

運動習

運動

交 通手段の発達や職場環境のI T 化など、
生活様式はより豊かになり日常生活にお いても運動する機会は減り、旧に消費するエネ ルギーも激変している結果、エネルギーの過剰 摂取ということになります。これを燃焼するた めにもまず、定期的に運動することを心掛けま しょう。

中でも体脂肪の燃焼に適している運動は有酸 素運動があげられます。有酸素運動の目安とし て心拍数があり、目標心拍数「(220-年齢)× 60%~70%」で20分以上行うと体脂肪の燃焼に 効果が期待できます。運動初心者は、1日約30 分軽く汗ばむ程度の運動を通3回ぐらいを目安 に実践しましょう。

その結果、内臓脂肪が減り、血糖値や血圧の 数値も良くなりますので、無理せず自分で理解 を深め楽しい運動をしましょう。

「①目的を決める」「②自分にあった運動を する」「③他人とは競わない」。①については、 体脂肪を何%まで落とす、体重を何キロまで減 らすなど目標・目的を決めます。次に②につい ては、十人十色という 言葉があるように、運動 にも人それぞれ得意、不得意があるので、自分 のペースをつかみましょう。(近くの専門機関 などに相談して自分にあった運動方法を見つけ てもらうのも一つの手です) ③については、他 人と競うことは体への負担が大きくなりけがを する場合があるので止めましょう。





フィットネスつくも 田所 正行 指導員



動を定期的に実施

BM I

やせ 185味満 BM |=体重 kd) ÷身長 m) ÷身長 m) 正常域 185~250未満 適正体重 = 身長 m) × 身長 m) × 22 肥満 250以上 BM が25を超えている場合は減量しましょう。 ※ BM や体重と身長の関係から算出した肥満度を表す指数。

ほんの少しの違いが、長期間で大きな差に。

5 H19.3 広報 くつっちくり

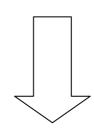
4

日

運

平成18年度の連携体制

・衛生部門と国保部門で別の動き 健康教育、国保ヘルスアップ事業 未受診者対策、多受診者対策



・連携の必要性を認識 きっかけは県からの働きかけ

平成19年度の動き

■ 平成20年度に向けての体制づくり 役割分担

> 国保・・・対象者の把握 レセプトとの突合 予算・契約事務

衛生・・・従来の保健事業を活かした 保健指導を 国保ヘルスアップ事業を活用

平成20年度に向けて

- 細かい部分まで検討が必要
- ■他部門との連携調整生活機能評価、介護予防との関係

- マンパワーの確保
- 担当者が変わっても継続可能な体制づくり